

従業員の想いや取組みをシェアするオープン社内報 公式 note で公開 オンライン社内報「ポジティフル」2021年1月創刊 コロナ禍の採用コミュニケーションの深化を図るねらいも

写真代行販売サービス「みんなのおもいで.com」を提供する株式会社ハッピースマイル（本社：埼玉県さいたま市西区 代表取締役社長兼CEO：佐藤堅一）は、これまで社内ののみで閲覧されていた社内報の内容を刷新し、オンライン社内報「ポジティフル」を2021年1月に創刊いたしました。



新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、テレワークの導入や、多くの企業においてこれまで行われていた食事会などの社内イベントが自粛・中止されるなど、インナーコミュニケーションの量・質における変化が課題となっています。とりわけ業務の異なる従業員との意思疎通が難しくなり、部署を横断した新規プロジェクトの立ち上げや、コロナ禍だからこそ、より丁寧なケアが求められる同僚や部下への配慮が難しい状況が広がっています。

当社では、2020年4月に発令された1回目の緊急事態宣言以降、部門や業務内容に応じて柔軟な働き方を推奨しております。フルリモートワークにて業務を行う従業員がいる一方で、ほぼ毎日オフィスにて業務を行う従業員も一定数おり、これまでのように「なんとなくお互いの状況を把握する」ということが難しくなりました。こうした状況だからこそ、社内報が果たせることがあるのではないかとの想いから、今回内容を刷新することを決定しました。

また、2020年9月に実施した新卒採用内定者アンケートにおいて、大学生活や就職活動のほとんどが非対面式になる中で、大きな不安を感じたという声があり、「従業員だけでなくご家族や、入社を検討してくださっている方をつなぐ役割を社内報が果たせるのでは」という意見が社員から挙がり、公式noteでの社内報公開が決定しました。

社内報を公開するにあたり、それまで担当者や代表取締役など限られたメンバーでの執筆が中心だった体制を一新。部署や勤続年数など関係なく、様々な従業員に会社への想いや業務内容だけでなく趣味などの幅広い内容で執筆してもらうことで、同僚の新たな一面や、「社内の今」を共有できる社内報を目指し、公

開してまいります。

また、コロナ禍で採用活動が大きく影響を受けた経験を踏まえ、人事担当者とも協力し、これまで対面でお伝えしてきた社風やビジョンを伝えるツールとして社内報の活用が進むよう、内容をパワーアップしていきたい考えです。

【社内報概要】

- 社内報名称：ポジティフル
- 名称の由来：英語の Positive（ポジティブ）と Beautiful（ビューティフル）を掛け合わせた造語で、「ポジティブであることは素晴らしい」という企業文化を表現しました。
ポジティブには「前向きな」「楽観的な」という意味以外にも、「積極的な」「建設的な」というニュアンスがあり、メンバーからの積極的な提案や意思表示を尊重する社風を表す言葉として、当社が大切にしている価値観の一つです。
- 主なコンテンツ：内定者トーク、トップメッセージ、写真実験など
- 初回公開日：2021 年 1 月 1 日
- 情報発信日：不定期
- 公開先：当社公式 note <https://note.com/happysmile1753>

【株式会社ハッピースマイル】 HP:<https://happysmile-inc.jp/>

「写真販売の文化を変え 写真に関わる全ての人が 写真で幸せになれる世界を創る」。

写真に関わる全ての方の、「困った」を解決し、喜んでもらえるお客様を 1 人でも多く増やすのが、ハッピースマイルの存在意義であると考え、現状に満足することなく、常に新しいアイデアを創造し、写真販売に関するリーディングカンパニーを目指しています。

代表取締役:佐藤 堅一(さとう・けんいち)

本社:埼玉県さいたま市西区指扇 1753

資本金:2000 万円(2021 年 1 月現在)

事業内容:写真代行販売システムの運営・提供/プロカメラマン派遣事業/各種撮影事業

「みんなのおもいで.com」(<https://minnanoomoide.com/>)

<本件に関する報道関係者お問い合わせ先>

ハッピースマイル広報事務局

担当:青木(090-3903-5644)・杉村(070-1389-0175)

TEL:03-5411-0066 FAX:03-3401-7788

E-mail:pr@netamoto.co.jp